

2022年度 成績優秀者表彰式

本学では、学業成績が特に優秀で他の学生の模範となる学生を、成績優秀者として表彰しています。



成績優秀者表彰制度

最優秀賞 対象/4年次・各学科1名(計15名)

優秀賞 対象/2~4年次

奨励賞 対象/2~4年次

※選考基準は各学部・群により異なります。



ひびきのキャンパス 最優秀賞受賞者

学部	学科	氏名
国際環境工学部	エネルギー循環化学科	細谷 祐馬
	機械システム工学科	坂下 匠
	情報システム工学科	岡崎 圭哉
	建築デザイン学科	奥 蘭 尚 人
	環境生命工学科	瀬戸口 桃香

北方キャンパス 最優秀賞受賞者

学部	学科	氏名
外国語学部	英米学科	桑原 瑞月
	中国学科	大石 歩夢
	国際関係学科	塚 盛 可 蓮
経済学部	経済学科	小寺 雄大
	経営情報学科	白石 尚樹
文学部	比較文化学科	河本 葉
	人間関係学科	恒吉 優希菜
法学部	法律学科	溝口 実咲
	政策科学科	高塚 幸治
地域創生学群	地域創生学類	横山 隆文

ミールカード

北九州市立大学生協のお知らせ

ミールカードとは、大学生協が独自に発行した「食堂年間利用定期券」です。北九大学生の約800名が利用しています。

前払い方式で、1日の利用限度額まで何度でもご利用いただけるため、削られがちな食費を気にせず、大学に来ればミールカード1枚で食事をとることができます。また、大学生協マイページではミールカードの購入履歴を見ることができるため、学生さんが栄養のある食事をとることができるか保護者様も確認することができ、安心です。

ミールカードの詳細

ミールカードに込めた生協の想い

- 大学生の家計の中で最初に削られるのが食費です。
“食費を気にせず栄養のある食事をしてほしい”
“学生の健康を食事からサポートしたい”そんな思いが込められています。

利用できる商品

- 食堂メニュー ● 購買店の弁当、パン、おにぎり、サラダなど
- 冷凍食品 ● 食事と同時購入の場合のみ飲料1本を購入できます。

プラン(1日の利用上限額)

- 2022年度は600円、900円、1100円、1500円の4プランで、年によって変動がございます。
- 2022年度はコロナ対応で、2月末残高をプリペイドチャージで返金しております。

お問い合わせ先

北九州市立大学生生活協同組合 <https://kyushu.seikyou.ne.jp/uk-coop/>

1,500円プラン 3食分目安	購入金額 211,000円	年間最大利用額 242,000円	最大 31,000円 お得!
1,100円プラン 2食分目安	購入金額 171,000円	年間最大利用額 181,000円	最大 10,000円 お得!
900円プラン 2食分目安	購入金額 141,000円	年間最大利用額 151,200円	最大 10,200円 お得!
600円プラン 1食分目安	購入金額 91,000円	年間最大利用額 100,800円	最大 9,800円 お得!

利用上限に達したら追加プランを購入できます。
詳しくはお問い合わせください。



北九州市立大学学報

青嵐

題字:阿南 惟正 初代理事長筆



公立大学法人
北九州市立大学

学報「青嵐」第56号

発行日/2022年9月16日
発行元/北九州市立大学広報入試課

Contents

- 02 | 2021年度
大学卒業者の就職状況について
- 04 | 先生の紹介
- 06 | 北九大の魅力ある学生プロジェクト紹介
- 08 | 2022年度 成績優秀者
生協のお知らせ



Vol. 56

2021年度 大学卒業者の就職状況について

就職率
98.7%
※就職率=就職者/就職希望者

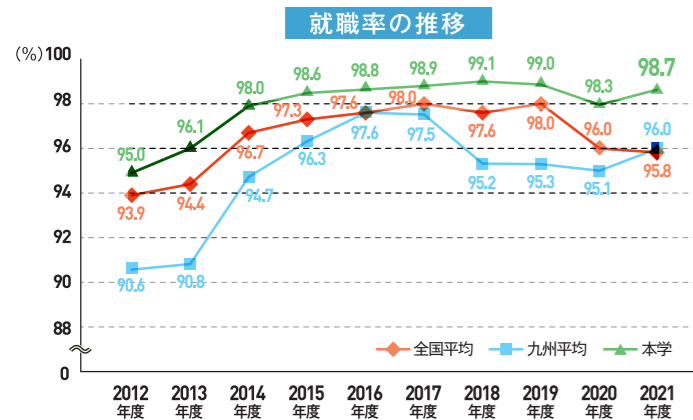
1 就職率

北九州市立大学における「2021年度学部卒業者の就職率（就職希望者に占める就職者の割合）」は、**98.7%**となり、**今回も高水準を維持しました。**（就職率の推移:下記資料のとおり）

これは、**全国平均の95.8%に比べ2.9ポイント、九州地区平均の96.0%に比べ2.7ポイント上回っています。**

学部別の就職率では、**地域創生学群が100%を達成しました。**（卒業生輩出以来10年連続）

北九州市内への就職率については、**20.1%**（対前年度+1.7ポイント）でした。



就職率の高水準維持の主な理由

- (1) キャリアセンターと教員との連携による学生の状況把握と個別の就職支援
- (2) キャリアカウンセラーや職員による電話調査の実施。卒業後就職活動予定の学生に対し、在学中の就職活動の促進及び求人紹介
- (3) 対面とオンラインを併用したキャリアカウンセリングや企業説明会の実施 など

2 きめ細やかな個別対応

学部別担当職員が常駐し、教員と連携しながら学生の支援を行います。また、**国家資格を持つキャリアカウンセラー4名も交替で常駐、個別の相談も受け付けています。**



3 特色ある就職支援

公務員研究室

2014年度から公務員専門学校と連携して「公務員研究室」を開設しています。1～3年生は、ガイダンスで最新の試験内容や対策を知ることができます。4年生は、個別指導による2次試験の面接対策を受けることができます。



エアライン特別講座

本学では、**地元航空会社と連携**し、学部3年生を対象とした「エアライン特別講座」を実施しています。航空業界の現状や職務内容を現役の客室乗務員等から学び、航空業界の採用試験対策を行っています。



4 就職支援パートナーシップ制度

本学では、出身地近郊で就職を希望する学生の就職活動支援を強化するため、就職希望地域の大学で求人情報閲覧等が可能となる「就職支援パートナーシップ制度」を実施しています。これにより本学の学生は、就職を希望する地域の**全国13大学**で、就職支援、就職関連資料の閲覧、就職ラウンジの利用など、本学と同様の支援が受けられます。



5 学生主体の実践プロジェクト(1~3年)

実践的な活動の中で、仕事をするために必要な素質、能力を身に付けてもらうことを目標としています。

JOB×Project

校内での「合同業界セミナー」や「合同企業研究会」を、学生が、企画から企業への参加交渉、当日の運営までの全てを行います。



コロナ禍の就職活動サポート

昨今、新型コロナウイルスの影響で、採用において動画を利用したことがあると回答した企業は半数に及び、今後ますます就職活動



でのオンライン化が加速していくことが予想されます。そこで、学生からの撮影方法のアドバイスを求める声に応え、就活プラットホーム「JOB TV for新卒」を運営する株式会社ベクトルとコラボレーションし、学生に動画撮影のポイント等を説明するとともに、実際に自己紹介動画を撮影する「就職活動動画撮影会」を開催しました。なお、この取組は九州初です。

キャリアセンターオリジナル HP

キャリアセンターで出来ること（キャリアカウンセリング、就職関連図書の貸し出し等）や、エアライン講座、公務員研究室のスケジュールなど、イベント情報やキャリアセンターからのお知らせを掲載しています。ぜひ、ご覧ください!



TOTO株式会社

有吉 花香さん 文学部 比較文化学科 2021年 3月卒業

北九州市立大学の交換留学制度のおかげで、私は念願だったアメリカ留学を経験できました。その留学先で日本のトイレがとても使いやすく衛生面で優れていることに気づき、「日本に当たり前にあるトイレ環境を、世界の当たり前にしていきたい」と思ったのが、TOTOを選んだ理由です。

コロナ禍でおうち時間が増えた今、より良い水まわり環境を提供し、お客様の快適な生活づくりに貢献できることにとてもやりがいを感じています。

卒業生からのMessage

Q.後輩へのメッセージやアドバイス

A. 就活をする中で、自分の就活の軸は何なのか、自分の良さは何かを明確にすることが大切だと感じました。また、自分の視野を広げるためにも、職種などを絞らず、様々な業種や会社について調べてみてください。

北九大には、就活で困った時に助けを求ることができるキャリアセンターがあります。有効に活用して、無理なく自分のペースで頑張ってください!応援しています!



四国旅客鉄道株式会社

三好 創太さん 地域創生学群 地域創生学類 2021年 3月卒業

私は現在、徳島県で車掌として、お客様に安心して喜んでいただけるような輸送を提供できるよう日々の業務にあたっております。

私がJR四国に入社した理由は、地元の四国に貢献したいという思いがあったからです。鉄道事業のみならず、街づくりや環境保全など広く四国の発展を目指す取り組みを行っていることが魅力的であり、四国のこれからの見据えた取組に惹かれました。

卒業生からのMessage

Q.後輩へのメッセージやアドバイス

A. 大学生活は長い様であったという間でした。私は在学中、目の前のことに精一杯で将来のビジョンを深く考えられていませんでした。就職がゴールではありませんが将来どの様な事がしたいのか、その為には何を学べば良いのか、将来への繋がりを意識して大学生活を送っていただきたいです。

自分自身で優先順位を付けてアルバイト、インターン、部活動、ボランティアなど学生時代にしかできないことを楽しんでいただきたいと思います!

「多様性」の国アメリカ合衆国を
見ることで、不条理な差別の
あり方やそれへの対抗の歴史、
マイノリティの文化の
豊かさを学びます。

KITAGATA

私の専門はアメリカ史・アメリカ研究で、アメリカ合衆国における様々なエスニック・グループについて研究しています。大学生の頃は、在日コリアンに対する差別、部落差別など日本国内の問題に関心がありましたが、英文学英語学専攻に在籍し、アメリカにも総人口の約3%のユダヤ人がいて反ユダヤ主義があること、それが法律などの形では規定されていない目に見えない差別であることから、特にユダヤ系の人たちに興味を持ちました。

いわゆる公民権運動は、1963年のワシントン大行進におけるM・L・キング牧師の「私には夢がある」演説が有名です。しかし、キングの演説に感動した人たちが自発的に差別をやめたのではなく、女性や白人、また著名で雄弁な活動家でない多数の「普通の人たち」の献身があっこそ、公民権法・投票権法は成立し、差別の減退にもつながりました。このような視点から、アメリカにおける反ユダヤ主義とそれに対するユダヤ系の人たちの対抗、そして、黒人をはじめとした他のマイノリティとの連帯や公民権運動



外国語学部
国際関係学科
北 美幸
教授

への参加について研究しています。以前は文書館での史料調査を主要な研究方法としていましたが、最近では、元公民権活動家の人たちへの聞き取りなどもおこなっています。

研究上の画期は、2011年6月のニューヨーク州での同性結婚合法化と、その数日後に行われたニューヨーク市のゲイ・プライド・パレードです。50万人の人出と街じゅうにはためくレインボー・フラッグ、通過するだけで3時間かかる5番街でのパレードの熱気に圧倒され、アメリカの多様性の究極の姿を突き付けられた思いがしました。

その後、2012年から1年半ポストンに滞在したのですが、「〇〇さんの



お家はお母さん2人よ」と、性の多様性が「普通のこと」として語られる環境でさらに眼を開かれ、ハーヴェイ・ミルク（ゲイであることを公言して1978年に初めて政治家になったユダヤ系的人物）などについて授業で扱うようになりました。

最近では、「アメリカの社会」「アメリカ史の争点」などの授業で、アメリカ人と同性婚（国際結婚）をされている方をお招きして特別講義をおこなっています。質疑応答が1時間以上も続くなど、受講生の関心の高さを窺い知ることができます。

先生のオススメ

本学におけるセクシュアル・マイノリティの包摂と支援のため、図書館3階にSOGI多様性推進図書コーナー「なないろのほんだな」を設置しています。ぜひ、ご利用下さい。



「なないろのほんだな」ブロック



エネルギーとリサイクルの分野を
対象に、システム工学の手法を
用いて、経済や社会学の領域まで
踏み込んで研究を行っています。

HIBIKINO

人および人の生活する社会は、環境と相互に依存しあっています。その関係をシステムとしてとらえ、次世代に向けて持続可能な社会を形成していくため、特にエネルギーと廃棄物・リサイクルの分野を対象に、工学的なアプローチをベースとして、経済や社会学の領域まで踏み込んだ研究を行っています。このように、研究を進める過程では、社会科学の知識も必要となり、また、時間軸としても過去の歴史や経緯を踏まえつつ、中長期的先の将来を見据えながら研究を進めているため、日々勉強の連続です。このように多種多様な要素を俯瞰的にとらえ、社会実装を見据えて、解決の糸口を探っていくことの面白さと難しさが、研究に取り組む魅力です。



国際環境工学部・
環境生命工学科
藤山 淳史
准教授

廃棄物・リサイクルの研究の源は、ある最終処分場の調査を行っていた時に見た足元のゴミでした。このゴミの多くは数百年経ってもほぼ性状が変わらず残り続けるものが多くあるように見受けられました。縄文時代の貝塚といえ、当時の生活を知る貴重な研究資料ですが、現在の処分場に埋まっているゴミは貴重な資料というよりも、次世代にとっての負の遺産として私には思えず、これを少しでも削減したいという思いが、廃棄物・リサイクルの研究を継続している理由です。

研究のアプローチとして、工学と社会科学の両輪を必要としていることから、様々なプロジェクトの評価や技術の社会実装に向けた調査研究活動にも従事しています。新たなパラダイムシフトを生むためには、異分野や他組織の方々との連携が重要だと考えており、これを強化していくとともに、実社会の中で実現していけるよう今後も

積極的に取り組んでいきたいと考えています。

一緒に研究室を運営している松本亨先生のもとには、中国やインドネシア、モンゴルなどから多くの留学生が在籍しています。研究室内で年齢や国などの垣根を超え、お互いに日々切磋琢磨しながら調査研究活動に励んでいる姿には、私自身も日々よい刺激を受けています。



ゼミのイチオシ

最近では、学外の大学や研究機関、企業、行政の方々と共に共同研究をさせていただく機会をいただくことが多くなりました。もちろん、研究を進める過程では、学生にも積極的に関与していただくわけですが、それが学生自身の成長を促すよいきっかけにもなっているように見受けられます。



北九州市立大学の 魅力ある学生 プロジェクト紹介

北九州市立大学では北方・ひびきの両キャンパスで学生主体の様々なプロジェクトに取り組んでいます。今回は5つのプロジェクトをご紹介します。



北方 北九大もったいないプロジェクト

外国語学部 国際関係学科 飯干 すずか

プロジェクトの発足目的、現在の活動状況について

活動の目的は、北九州市立大学の「もったいない」を無くしていくことです。学内に溢れている「もったいない」を解決していくため、メンバーが意見を出し合い、話し合いを重ねながら、SDGsの目標の中含まれる「つくる責任、つかう責任」に焦点を当てた活動をしています。

現在は、生協で販売されている弁当のプラスチック容器回収の促進、学内から一般ごみとして捨てられている生ごみのコンポスト化、放置自転車の改善、廃棄される忘れ物の傘の貸し出し、学内での洋服の交換会など、多くの課題の解決を目指して活動中です。



今後の活動予定や目標について

現在は少人数での活動ですが、一緒に活動をしてくれるメンバーを募り、まだ取り組めていない活動にもチャレンジしていきたいと思っています。実践的な活動に加え、SNSを通して多くの方にプロジェクトの活動内容を知ってもらうとともに、広くSDGsに関心を持っていただけるような情報発信にも力を入れたいです。今年度からの新規プロジェクトですが、北九大と言えば「もったいないプロジェクト」と言われるように、活動の幅を広げ、知名度を上げていきます。



北方 KITAQキャンパスSDGs

地域創生学群 地域創生学類 有永 優香

プロジェクトの発足目的、現在の活動状況について

このプロジェクトは、学内の「SDGs文化」醸成を目的に発足しました。10年後の北九大・北九大生の姿を念頭に置き、また「自分の大学や大学生活をどのようにしたいか」という問いかけに対してSDGsの観点を活かしながら、学生自らがアクションを起こしていくことを目標として活動を行っています。

現在は、SDGsに当てはまる学内の取り組みを学生が自ら見つけて取材し、取り組み事例として発信する活動を行っています。活動中はあえて学部・学年が異なるメンバーでチームを構成しました。取材を行うにあたって話し合いを重ねることで、それぞれが持つ知識や経験についても学びを深めることができました。

今後の活動予定や目標について

新たに活動していくプロジェクトを検討しています。学内の他の団体や企業等と協働できるものもあれば、と考えています。

1人で複数のプロジェクトに参加するもよし！自分から新たにプロジェクトを提案してもよし！もちろん、キャンパスSDGs全体を統括する役割を担っていただく形での参加も大歓迎です。

より学び溢れる北九大を目指して、自分たちの活動成果を北九大や他の北九大生にも還元できるよう精一杯取り組んでいきます！

北方 生理の貧困プロジェクト

外国語学部 英米学科 山本 愛

プロジェクトの発足目的、現在の活動状況について

プロジェクトの発足目的は、大きく分けて3つです。

1つ目は、生理に関する課題解決に取り組むことです。2つ目に、生理を女性のみならず、全ての人にとって、もっと身近に感じてほしい。そして最後に、生理に対して、マイナスや恥ずかしいといった印象を削減することです。

現在の活動状況は、6月23日の「生理の日」を終え、SNSを使って生理に関する正しい状況の発信と、8月の西南学院大学との交流に向けて準備しています。

今後の活動予定や目標について

今後の活動予定は、引き続きSNSを使っての生理に関する正しい状況や、あるあるなどを通して生理の印象をより明るく、親しみやすいものにしていきます。また、OiTrの設置など、学内や地域において生理用品の普及に努めたいです。更には、LGBTQの方々などにとっても、過ごしやすいキャンパスの実現など、SDGsに関するプロジェクトにも挑戦していきたいです。



ひびきの 新風食研

国際環境工学研究科 環境システム専攻 バイオシステムコース 飛田 幸祐

プロジェクトの発足目的、現在の活動状況について

新風食研は、主に発酵食品の研究・製造に強く興味を持つ学生により構成される団体です。活動目的は『食を通じた地域の活性化に繋がるモノづくり』であり、講義や研究を通じて学び得た知識を応用し、本学の位置する北九州市に新しい名物を創造することを目標に活動を行っています。現在、主として取り組む活動テーマは、北九州の特産品である「若松トマト」を原料とした酒類の開発です。市場へ製品を送り出すため、研究開発はもちろん、企画立案や販路の確保、広報、活動資金の調達など全て、学生自らが主体となり活動しています。大切にしている言葉は【とりあえず、やってみる】、私たちはこれからも学生らしく貪欲に挑戦を続けたいと思います。

今後の活動予定や目標について

ゼロから企画を立ち上げ、原料調達から販売まで、モノをつくる全てのプロセスに包括的に携わる中で、代表・副代表以下10名のメンバーがマーケティング部、広報部といった部署に配属され、一企業のように組織的に活動しています。我々組織が対外的に信頼され、また対等である為に、組織の信用に関わる全ての行動を律し、各々が大きな責任の下で組織全体を把握し団体運営にあたることで、社会人としての自覚・成長に繋がっています。



ひびきの Post COVIDにおける家具づくりと 交流空間のデザイン

国際環境工学部 建築デザイン 成吉 亜美

プロジェクトの発足目的、現在の活動状況について

私たちPoCCA(ポッカ)はポストコロナにおける交流空間のデザインとして屋外にベンチをつくりました。食堂に人が集中し混雑するのを緩和するため、屋外でゆっくり飲食できるよう木を囲むようにしておにぎり型のベンチを置きました。普段旗を立てるために使われているコンクリートブロックが使われなまま点在していたため、それをいくつか増やし、カラフルに塗りベンチの土台にしました。元々あるものを新しく使い方を見つけることで、ものを無駄にしないデザインになっています。今年度も新たに屋外ベンチを作成する予定です。ぜひ立ち寄った際はここでおにぎりを食べてください！

今後の活動予定や目標について

今回の活動を通してものづくりの計画から設計・製作までの一連の流れや細かい接合方法などの基礎を一から学ぶことができました。また他の家具を見る際もつくりかたに注目して観察できるように自分の幅が広がったように感じます。何より自分が制作したベンチに人が集まって、空間が以前より明るい印象になったのを見て学生のうちのものづくりの醍醐味を経験できてよかったです。

